



IL SALVIATINO

イタリア、フィレンツェに 今までにないラグジュアリー・ホテルが誕生

2010年6月

2010年4月、イタリア、フィレンツェに、今までにない、全く新しいスタイルのラグジュアリー・ホテル、イル・サルヴィアティーノがついにオープンいたしました。このホットな最新ホテルは、いかなる熟練トラベラーをもうならせるようなグラマラスな滞在に、リラクゼーションとスタイリッシュなスタイルを取り入れ、リユクスな旅を演出します。フィレンツェの街の中心から近いフィエーゾレの丘に建つイル・サルヴィアティーノは、15世紀に建てられた宮殿のような山荘で、貴族の生活を垣間見るようなフレスコ画、上質なハンドメイドの革細工、芸術作品などが洗練された21世紀のコンテンポラリーなアイテム、テクノロジーと共に、エレガントに共存しています。まさに魅力あふれる隠れ家の誕生です。



2007年、国際的なホテリエ、マルチェロ・ピゴッツォは、息子と共に荘厳な雰囲気をもちながらも放置されていた山荘邸宅をフィエーゾレで発掘し、翌2008年2月、1,500万ユーロを投じて、この山荘邸宅の過去の栄光を再現する大幅な修繕作業を開始しました。

40年間のラグジュアリー・トラベル業界での経験を経て、マルチェロ・ピゴッツォは、自分が目指すものはイタリアの最高の文化とラグジュアリーな生活スタイルを集約したユニークなホテルを創ることであるという結論にたどり着きました。早々に地元の職人、数々の受賞歴に輝く建築家、ルチアーノ・コロンボらとチームを結成し、イル・サルヴィアティーノの貴族的なフィレンツェスタイルを再現する21世紀の修繕・改築プロジェクトを開始しました。



トスカーナの起伏が続くガーデンの11.5エーカーを超える敷地に建つこの邸宅は、昼夜を問わず美しいフィレンツェのスカイラインを見渡すことができる恵まれたロケーションです。また、フィレンツェの街からわずか7キロの距離でありながら、フィエーゾレの森に囲まれた自然の宝庫と言うべき美しい環境を独り占めしています。

イル・サルヴィアティーノは、45の客室とスイートを有し、すべての客室が異なるデザインで、オリジナルの屋敷から引き継ぐ、19世紀のフレスコ画、巨大な大理石の暖炉、古代のモザイク模様などが最良のコンディションで保存されています。

また、現代の生活とクラシックなスタイルがほどよく調和し、イタリアが誇る最高級の職人の技能が随所に見られ、ホテル内の備品も同様に、職人技のリネンから、溜息がでてしまうほどのラグジュアリーなバスルームのアメニティーに至るまで、トスカーナの美しく豪華なライフスタイルが反映されています。



スイートの多くは、高い天井を有効利用した中二階があり、ひな壇式庭園に面したヒルサイドのスイートには、温室と埋め込み式の浴槽、加えて美しい典型的なトスカーナの景色をお楽しみいただけます。究極の滞在はペントハウス・スイートで、最高級のペントハウス・スイート「マルチェロ・スイート」は、4階から成り、ホテルの最上部分にはフィエーゾレとフィレンツェの町全体を望む360度のパノラマビューを望む、プライベート・プランジプールとテラスを備えています。

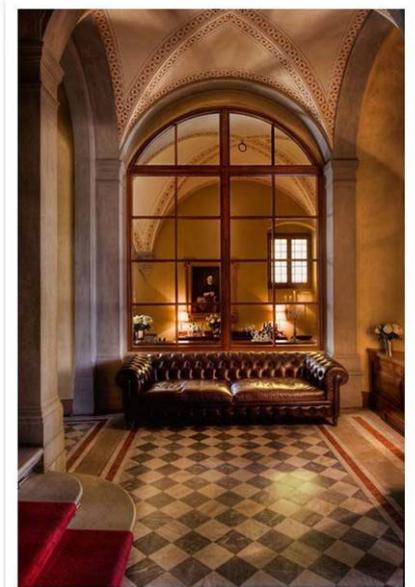
また、イル・サルヴィアティーノの改装された心地よいライブラリーでは、昼間はもちろん、夜間もリラックスしてお過ごしいただけます。ライブラリーには、オリジナルが残された床から天井までのウッドパネル、隠し扉、感動を呼ぶ文芸作品、リキュールのコレクションなどでゲストをお迎えします。

大規模修復はイル・サルヴィアティーノの庭園も含まれます。野生の私有地をフィレンツェ文化省の監督下で詳細にこだわりつつ、歴史的なイタリアンガーデンの本来の形に変身させました。ガーデンでは、数百本もの保護樹木、入り組んだ古代の小道、数百年の歴史をもつモザイクと気品あるガラスの家などをお楽しみいただけます。恵まれたロケーションと歴史ある建物ゆえ、当ホテルには貴族の時代を彷彿とさせる音楽をお楽しみいただく場所もあり、夏期間、フィエーゾレ音楽院の学生が美しい調べを奏でます。

ホテル内のテワランスパも見逃せない設備の一つです。熟練のタイ人セラピストが古代東洋の治癒効果の高い施術を提供するテワランスパは、5つのハマムとジャクージ付きトリートメントルーム、フィエーゾレの丘のパノラマビューとフィットネスセンターを望むリラクゼーションルームを完備します。

食事の美味しさで定評のあるフィレンツェにおいて、イル・サルヴィアティーノのレストラン・コンセプトは「グラッポロ」(ブドウの房の意味)で、ユニークな美食体験を提供します。正真正銘フィレンツェのガストロノミーをホテル内の様々な場所で満喫していただきます。フィレンツェ人のシェフ・サヴェリオ・スバラグリは、イタリアのミシュランスターレストランでの長年に渡る経験を生かし、地元の素材をふんだんに用い、トスカーナ・キュイジーヌのルーツを探求するイル・サルヴィアティーノ独自の絶妙なメニューを創り上げました。

温かみにあふれ、お酒落で、ノスタルジックをも感じさせるイル・サルヴィアティーノは、こだわりと本物を求めるゲストに究極の新しいホテル体験を提供します。最高にグラマラスでラグジュアリーな雰囲気の中で、ゲストを満足させる術を熟知したサービス・アンパサダー達が、すべてのご要望にお応えします。イル・サルヴィアティーノでの滞在は、決して忘れることのできない素晴らしい体験となることをお約束します。



イル・サルヴィアティーノに関する詳細は、www.salviatino.com よりご覧いただけます。

このプレス・リリースに関するお問い合わせ、資料送付のご希望は、
イル・サルヴィアティーノ日本地区PR代理店、ケントス・ネットワークまでご連絡ください。
TEL: 03-3403-5328 / e-mail: info@kentosnetwork.co.jp
<http://www.kentosnetwork.co.jp>

